

水遊び〜五感を通して〜

0, 1, 2歳児

水遊びは、年齢にあった環境を整え、目、耳、皮膚感覚など五感を通して保育士や友達と一緒に安全に経験できるようにしています。水の冷たさや気持ちよさを皮膚で感じ、水が流れる音を聞き、キラキラ光る水を見て、子どもたちの“やってみたい”“さわってみたい”という好奇心や意欲は、日に日に増しています。「これなんだろう」「おもしろいな」「やってみたい」「なんだかたのしい」など不思議さや美しさを経験しています。



0歳児ひよこ組

沐浴

保育者と1対1でゆったりと沐浴をしています。汗を流すだけでなく、お湯の感触や保育者との触れ合いも楽しんでいます。



テラスでは、たらいに水を入れ、中に入ったおもちゃを手にとったり、水面をたたいて冷たい水の感触を感じています。

水の心地よさを味わいながら、スプーンやお皿などの容器を使って水をすくったり、手でバシャバシャと水面をたたいて、感触を楽しんだりしています。魚すくいでは、上手くすくえる方法を試したり、考えながら遊んでいます。魚がすくえると保育士と目を合わせて、“すくえた！！”とにこっと微笑んでいます。大好きな保育士に微笑み返してもらい応答的な関わりが、また次もやってみようという意欲につながっています。

1歳児りす組



2歳児うさぎ組



魚つりに魚すくい、洗濯ごっこに色水あそびなど、タライにためた水の中で、様々なあそびを経験しました。冷たさや水の感触を存分に味わいながら、準備や片づけも遊びの一環として、一緒にしています。存分に遊んで満足した後は、片づけもスムーズです。